

まちづくり交付金 事後評価シート
前橋市松並木地区

平成20年12月

群馬県前橋市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	群馬県	市町村名	前橋市	地区名	前橋市松並木地区	面積	67.9									
交付期間	平成16年度～20年度	事後評価実施時期	平成20年度	交付対象事業費	1719百万	国費率	0.4									
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	事業名														
		基幹事業	土地区画整理事業(松並木地区)													
		提案事業	なし													
	当初計画から削除した事業	事業名			削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響									
		基幹事業	高質空間形成施設(広瀬川河畔道整備 延長1,677m→1,450m) *変更 高質空間形成施設(街区公園整備 3箇所→1箇所) *変更			高質空間形成施設(広瀬川河畔道整備)・・橋梁工事等の兼ね合いによりH20年度までに整備できない部分があるため一部延長取りやめ。 高質空間形成施設(街区公園整備)・・・・土地区画整理事業進捗により公園予定地を確保する予定であったが、3箇所中2箇所においてH20年度までに整備できないため取りやめ。		影響なし								
		提案事業	なし													
	新たに追加した事業	基幹事業	なし													
		提案事業	なし													
	交付期間の変更	当初	平成16年度～20年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響												
	変更	平成 年度～ 年度														
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指 標		単位	従前値	目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期				
	指標1	地区内居住者の減少抑制	人	2,827	基準年度	H16	2,850	目標年度	H20	モニタリング	評価値	2,850	○	あり なし	土地区画整理事業推進により、宅地利用の推進を図れた。これにより前橋市全体人口が減少している中、当地区では減少抑制ができた。	
	指標2	消防活動困難度	m	8,559	H16	12,000	H20				12,114	○	あり なし	土地区画整理事業推進により、緊急車両が通行可能となる道路整備が進んだ。このため狭小道路が減少し、住民が安心して暮らせるまちづくりが進んだ。また広瀬川河畔道整備・街区公園整備による緊急時の避難にも役立っている。	平成21年4月頃	
	指標3	主要道路の混雑度	交通量/交通容量	0.80	H16	0.59	H20				0.80	△	あり なし	主要幹線前橋館林線の整備が進み、交通混雑は当初と比較し緩和されている。ただし2/3程度の延長での整備であるため、効果が限定的である。今後土地区画整理事業の進捗に併せ、整備完了を目指す必要がある。	平成21年4月頃	
	指標4											あり なし				
	指標5											あり なし				
	3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指 標		単位	従前値	目標値		数 値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期			
その他の数値指標1		主要道路の利用度	倍率	1.00	H16						1.54			主要幹線前橋館林線の整備が進み、住民の道路利用頻度が上昇した。今後土地区画整理事業を推進することにより、更に利用度が上昇する見込みである。		
その他の数値指標2																
その他の数値指標3																
4)定性的な効果発現状況	広瀬川河畔道路整備により、住環境が向上した。また今年度末に街区公園が整備されるため、更なる住環境の改善・避難場所の確保が見込める。															
5)実施過程の評価			実施内容			実施状況			今後の対応方針等							
	モニタリング	主要幹線である前橋館林線の利用状況を住民アンケートにより調査し、整備前との変化を測定した。			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			●	全線での拡幅工事が完了していないため効果が限定的となっているにも関わらず、かなりの利用頻度の上昇率である。今後土地区画整理事業を更に推進し、全線工事の完了を目指す。							
	住民参加プロセス	地区内の居住環境の向上、災害時の避難場所を確保のため、地域住民との協議により街区公園を整備する。			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			●	地域住民との協議を進め、街区公園を今年度終了時までには完成させる。							
	持続的なまちづくり体制の構築	住民によるまちづくりの一環として、公園完成後は地元公園愛護会へ維持管理・運営を委譲することとする。			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			●	街区公園整備完了後(H20年度末予定)に地元公園愛護会へ維持管理・運営を委譲する予定。							
								●								

様式2-2 地区の概要

松並木地区(群馬県前橋市) まちづくり交付金の成果概要						
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
区画道路、街区公園及び区域を流れる広瀬川の河畔道路整備を行うことにより、健全な市街地形成を図る。		地区内居住者の減少抑制	単位:人	2,827 H16	2,850 H20	2,850 H20
		消防活動困難度	単位:m	8,559 H16	12,000 H20	12,114 H20
		主要道路の混雑度	単位:交通量/交通容量	0.80 H16	0.59 H20	0.80 H20
			単位:	H	H	H
			単位:	H	H	H

基幹事業(高質空間形成施設)
・松並木地区公園整備

基幹事業(土地区画整理事業)
・松並木地区区画整理事業(67.9ha)

街区公園

(主)前橋館林線

基幹事業(高質空間形成施設)
・広瀬川河畔道路整備

まちの課題の変化	・土地区画整理事業が進捗したことにより、道路整備が進んだ。このため狭小道路が減少したことにより緊急車両の通行可能区域が増加し、地域の防災性が高まった。加えて、広瀬川河畔道路整備・街区公園整備がされる見込みとなっているため、より防災性・居住環境が改善される見込みとなっている。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	・松並木地区を含む前橋大島駅周辺地区は駅を中心とし、商業も含め住宅・工業の新たな複合市街地として調和のとれたまちを目指す地区の位置付けとなっている。そうした中で区画整理事業の進捗により、居住環境・交通利便の向上がはかられている当該地区であるが、主要幹線道路である前橋館林線の整備が一部未完了である。今後土地区画整理事業を推進し、前橋館林線の整備完了を目指し、更なる利便性の確保に努める。加えて街区公園の適正な配置により、良好な居住環境の保全・育成を図る。 ・松並木地区内における主要道路(都市計画道路等)については事業完了時(25年度予定)で整備完了見込みである。しかしこれらの道路は他地区へのアクセス道としての機能も大きいことから、周辺地区のうち未整備区間の道路整備網の整備を進め、事業効果を一層高める必要がある。